

JEITA関西支部「環境セミナー2013」 製品含有化学物質規制への業界の取り組み

- 主催：関西支部運営部会・関西環境対策委員会
- 担当部署：関西支部
- 参加者数：約120名

概要

関西支部関西環境対策委員会は、3月5日（火）大阪市北区の中央電気倶楽部で「環境セミナー2013」を開催しました。

このセミナーは2000年から毎年開催し、今回14回目となります。本年度は、「製品含有化学物質規制への業界の取り組み」をテーマに、(株)堀場製作所の小山師真氏、パナソニック(株)の小畑康弘氏、京都技術法規サービス合同会社の村越茂富氏の3名の講師をお迎えし、「化学物質規制のグローバル動向」・「RoHS指令の概要及び欧州委員会のFAQ概説」そして「化学物質のサプライチェーンにおける情報伝達とガイドラインの改定」について受講者の実業務への具体的な役立ちを意識した講演が行われました。

まず環境規制法令の背景・経緯から最新情報が説明され、法令が詳細まで厳密に明文化されているものではなく、自らが判断していく必要がある事、そして心得として環境総局の説得と欧州産業団体との協力の必要性が

説かれました。

次に法令を自ら判断するためのアシストとして、FAQの概説を通して、わかりやすく解説が行われました。また、国際的な化学物質管理政策の流れは、化学物質固有の有害性のみに着目したハザードベース管理から、環境への排出量（ばく露量）も踏まえたリスクベース管理へシフトしておりサプライチェーンにおける情報伝達の現状とJAMPの情報伝達ツールや品質マネジメントシステムとの連携についても説明されました。

出席者からは、環境法規制の変化が早いので、このようなセミナーで最新情報が入手できる事への感謝と今後も続けて欲しいとの意見が多く、企業関係者の関心の高さがうかがえました。



プログラム

- 開会挨拶
関西環境対策委員会 副委員長 大西 宏 氏
- 化学物質規則のグローバル動向
(株)堀場製作所 小山師真 氏
- RoHS指令の概要及び欧州委員会のFAQ概説－電気・電子機器－
パナソニック(株) 小畑康弘 氏
- RoHS指令の欧州委員会のFAQ概説－医療・計測・分析・制御・機器－
(株)堀場製作所 小山師真 氏
- 化学物質のサプライチェーンにおける情報伝達とガイドラインの改定について
京都技術法規サービス合同会社 代表 村越茂富 氏